

ATF Automatic Transmission Fluid **COOLER**

“BLITZ” means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 “BLITZ” has developed and evolved automotive.

取 付 説 明 書

SE3P RX-8

BLITZ

<装着可能車輜と製品の仕様>

- 車 名：MAZDA RX-8
- 型 式：SE3P
- エ ン ジ ン：13B-MSP
- 年 式：03/05-06/08
- 商 品 名 称：BLITZ ATF COOLER
- 商 品 番 号：10303
- コ ア サ イ ズ：L300×H173×W50 12段
- スイベルシール：#10
- ホ ー ス：#10

<製品についてのご相談先>

製品についてのご相談及びお問合せは下記宛にお願い致します。

■連絡先 (株)ブリッツ・サポートセンター ■TEL 0422-60-2277

■住所 東京都西東京市新町4-7-6 ■FAX 0422-60-0066

I はじめに

- この度は弊社商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
- この取り扱い説明書には製品を使用する際と装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって正しくお使いください。
- 本書はいつでも取り出して読めるように車内に大切に保管してください。
- 取り扱い説明書は、必ず使用者にお渡しください。
- 注意事項および使用上の注意は必ず守って使用してください。
- 装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えたりすると装着不良や動作不良で故障の原因になる場合がありますので注意して下さい。
- あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使い頂く為に守って頂きたい事項を示しています。本文中の内容をよく理解してから作業を行ってください。
- 装着車輜に、この製品システム以外の製品装着や改造を行った場合に発生する不具合に関して、弊社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- この製品および付属品は、改良のため予告なく変更することがあります。
- キットの構成部品はパーツリストに記載してあります。取付前に異品・欠品の無いことを確認してください。

II 安全上のご注意

この取り扱い説明書には製品を使用する際と装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって正しくお使いください。

警 告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険の状況を示します。

- 換気の良い場所で取付作業を行ってください。換気の悪い場所で作業を行うと、爆発・火災の原因となります。

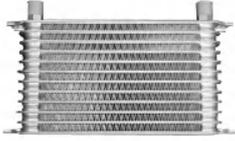
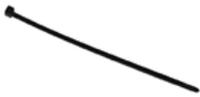
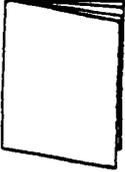
- この製品および付属品はしっかりと固定し、運転の妨げになる場所・不安定な場所に取付しないでください。運転に支障をきたし、事故の原因になります。
- バッテリーのマイナス端子をはずしてから、取付作業を行ってください。ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取りはずしてください。ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- この製品に異音・異臭などの異常が生じた場合には、製品の使用をすみやかに中止し、販売店または弊社までお問い合わせください。そのまま使用すると、車輛の故障や破損の原因となります。
- この製品の取付時に、エンジンルーム内や車両下面の電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・駆動系・車輛の破損の原因となります。
- 部品の交換作業は車輛が不安定な状態で行なうと危険です。必ず自動車専用リフトを使用して、安全に作業してください。やむをえずガレージジャッキを使用する場合は、必ずリジットラックを併用して安全に作業してください。車載ジャッキでの作業は危険なので絶対に行なわないでください。

注 意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、人が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される危険な状況および物質損害の発生のみが想定される状況を示します。

- この製品の取付は、必ず専門業者に依頼してください。取付には専門の知識と技術が必要です。
- この製品を装着前に落下させたり、装着時に無理な力を加えたりしないでください。作動不良や空気漏れの原因になる場合があります。
- この製品の加工・改造は行わないでください。事故、火災、感電、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- エンジンルーム内の温度が下がってから、作業をはじめてください。エンジン本体、ラジエター、排気関係の部品は高温になり、火傷の恐れがあります。
- 定期的に点検を実施し、十分に注意してご使用ください。
- この製品は耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、車輛の使用条件などにより、耐久性が落ちたり、動作不良を起こしたりする事があります。
- 取付作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損・紛失しないように大切に保管してください。
- 当社は取付作業による物的損害の責任を負うことはできませんので、慎重に作業を行ってください。
- ボルト・ナット類は、適切な工具で確実に締め付けてください。必要以上に締め付けを行うと、ボルトのネジ部が破損します。

Ⅲ 構成部品及び付属品リスト

オイルクーラーコア		#10ホースASSY No.1		#10ホースASSY No.2	
	1		1		1
ステーNo.1		ステーNo.2		ステーNo.3	
	1		1		1
カラー φ20-φ6		異径パイプ φ10-φ14		ゴムキャップ φ9	
	2		2		2
クランプ		コルゲートチューブ		タイラップ	
	2		1		5
ボルト M6-16		ボルト M6-25		ナット M6	
	7		2		7
取説					
	1	4			

IV 取付前後の注意事項 **警告**

- 製品および関連部品の取付はフロントバンパー等の脱着作業に伴い、専門の知識、加工技術、特殊工具が必要です。取付は必ず専門店で行ってください。
- 適合車種以外の車両への取付は絶対に行わないでください。
- パーツリスト以外の部品を使用した為に発生した不具合、事故、破損等につきましては、当社は一切の責任を負いません。指示のない部品は、必ず自動車メーカーの該当する部品をご使用ください。
- 製品の改造、加工は絶対に行わないでください。この事により発生した不具合、事故、破損等につきましては当社は一切の責任を負いません。
- 製品装着時は、異物が混入しないよう、十分に注意して下さい。異物等が混入すると最悪の場合エンジン破損の原因になる場合があります。
- 純正部品の取付、取外しの作業はメーカー発行の整備要領書をよく読んでから行なってください。
- 走行前には、オイル・冷却水等の漏れがないか点検を行なってください。漏れのある状態での走行は、車輛火災やエンジン破損等の恐れがあり危険です。
- 製品取付後、車輛に異常を感じた場合は走行中を問わずただちに運転を中止し、エンジンを停止してください。異常が発生したまま運転を継続しないでください。

V ATFクーラーの取付に際して **注意**

ブリッツ・ATFクーラー・キットは、指定された車種以外には取付しないでください。取付は弊社の指示に従ってください。

また、指示の無いものに関しては各自動車メーカーの整備書等をご参照ください。

ブリッツ・ATFクーラー・キットの取付を行う場合、コア、ホース容積分と交換作業で減る分のATFオイルが必要になります。キット交換後は、油量を適量まで入れてください。

油量の点検はレベルゲージで行います。ゲージにはH（ホット）とC（クール）の面がありますが油温70℃以上の場合はH側のゲージで行ってください。またATFを入れ過ぎますと、ギアによりATFが攪拌（かくはん）されて泡立ってしまい作動不良を起こします。点検は平地で行ってください。

走行距離6万キロを越す車両で、ATFを無交換で走行した車両は、AT内に多量の汚れが堆積していることが多く、清浄性の高い新油に交換しますとライン、弁などの目詰まりの原因になることがありますので、注意して下さい。

ブリッツ・ATFクーラー・キットの取付を行う際に、ホース、コアにホコリや水、ゴミ等が混入しないよう気をつけて作業を行ってください。目詰まり等を引き起こし作動不良の原因になります。

VI ATFクーラー取付手順

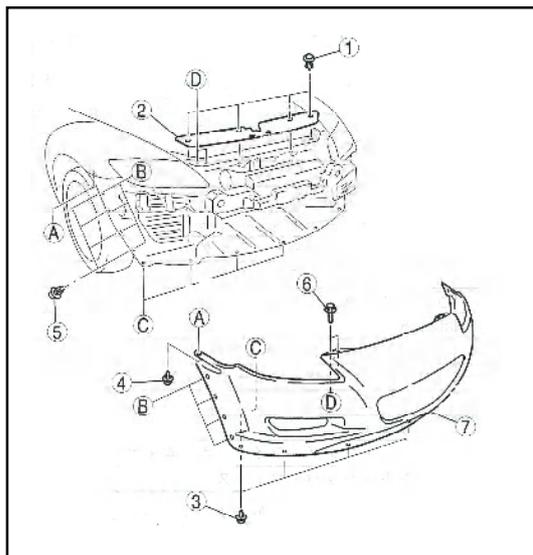
1、バッテリーのマイナス端子を外してください。 **警告**

2、車輛をリフトアップしてください。 **警告**

3、バンパーの取外し

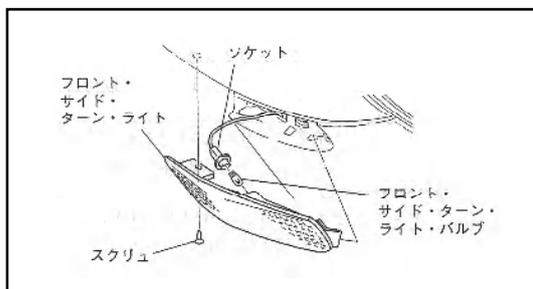
下図を参考にフロントバンパーを取外して下さい。

(フロントバンパー下部のアンダーパネルのみの取外しでも、当キットの取付は可能です。その場合、フロントフェンダー内のカバーを取外す(左右)必要があります。)



- ① フロント・フォグライト付車は、フロント・フォグライトのコネクタを外してください。
- ② フロントサイド・ターンライトを取外してください。
- ③ 図中数字の順にクリップ類を取外してください。(図中アルファベットはボディ側とバンパー側の取付位置を示しています。)

※クリップ類は再使用しますので紛失しないよう注意して下さい。



3、ATFクーラー コア取付



- ① キット内のステー・ボルトを使用してコアを仮止めしてください。



- ② ステーパーNo.1
ボディ側・・・ボルトM6-16、ナットM6を各1ヶ使用。
コア側・・・ボルトM6-16、ナットM6を各2ヶ使用。



- ③ ステーパーNo.2
ボディ側・・・カラー、ボルトM6-25、ナットM6を各1ヶ使用。
コア側・・・ボルトM6-16、ナットM6を各2ヶ使用。



- ④ ステーパーNo.3
ボディ側・・・カラー、ボルトM6-25、ナットM6を各1ヶ使用。
コア側・・・ボルトM6-16、ナットM6を各2ヶ使用。



- ⑤ 各部クリアランスを確認し増し締めをしてコアを固定してください。

4、ホースASSY取付



- ① メッシュホースをコアに組付ける前にあらかじめ右図のように異径パイプとクランプを使用して取付けてください。

※メッシュホースの切れ目は手に刺さりま
すので十分に注意して作業を行なっ
てください。 **注意**



- ② スイベルシールのネジ部にかじり防止のためオイルを少量塗布して、コアに取付けてください。助手席側にNo.1、運転席側にNo.2のホースASSYを取付けてください。



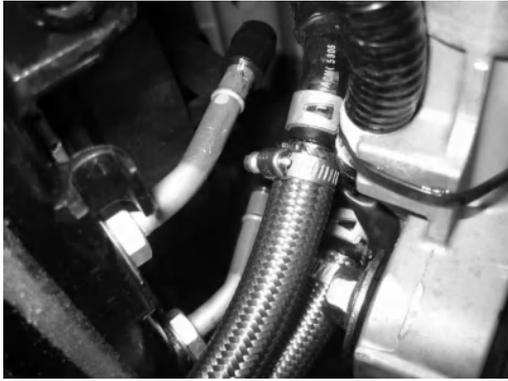
- ③ ラジエーター下部にメッシュホースを通します。運転席側を90°のスイベルシールが付いているメッシュホースが通るよう取り回してください。

※ラジエーター下部のスポンジは折り曲げ・
切除の加工を行なってください。



- ④ ラジエーター下部のATFクーラーパイプからゴムホースを外してください。この際、ATFが流れ出ますので注意して作業を行ってください。パイプ部にはφ9ゴムキャップでプラグをして下さい。

※純正のホースを止めるクランプは再使用
します



- ⑤ 純正のホースとメッシュホースをつないでください。

※メッシュホースが下部へはみ出さないよう調整してください。アンダーカバーと干渉の可能性があります。

- ⑥ メッシュホースがボディ、配管、配線等に接触している場合は接触部にコルゲートチューブを巻き、タイラップで固定してください。 **注意**

5、フロントバンパー取付

フロントバンパーを取外しと逆の手順で取付けてください。その際に、コア・メッシュホースがバンパーに干渉しないよう確認し、取り付けてください。

VII 取付後の確認 **注意**

1、ATFの補充

- ① 油量の点検はレベルゲージで行ないます。ゲージにはH（ホット）とC（クール）の面がありますが油温70℃以上の場合はH側のゲージで行なってください。またATFを入れ過ぎますと、ギアによりATFが攪拌されて泡立ってしまい作動不良の原因となりますので注意して下さい。点検は必ず平地で行なってください。
- ② ATFを注入後、ブレーキペダルを踏み、エンジンを始動させます。アイドル回転状態でシフトレバーをPからLまでの各レンジにゆっくりシフトした後、Pレンジに戻してください。その後、Pレンジ・アイドル回転状態でレベルゲージを抜き、ウエス等でオイルを拭き取り、再度挿入してオイルがレベルゲージの【HOT】の範囲にある事を確認してください。
- ③ Pレンジ3000回転で30秒ほど回し、ホース連結部、スィベルシール部からのオイル漏れ、にじみのないことを確認してください。

2、エンジン始動前の確認

- ① エンジン始動前にもう一度パイプ、ホース、配管及び配線に不具合等ないか確認してください。
- ② ボルト・ナット類の締め忘れがないか確認してください。

以上でKITの取付は終了です。

BLATZ